

第5戦鈴鹿ラウンドは、台風によって中止に 次戦SUGOラウンドへの健闘を誓う

全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第5戦 鈴鹿サーキット(5.807km)

2011年よりLe Beausset Motorsportsは、新たに国内トップカテゴリーの全日本選手権フォーミュラ・ニッポンに挑むことになった。

擁するドライバーは、昨年まで全日本F3選手権をともに戦っていた嵯峨宏紀。シャシーこそワンメイクながら、エンジン選択が許されるカテゴリーにおいて、トヨタRV8Kを搭載しての参戦となる。

シリーズ第5戦が9月3日(土)、4日(日)の両日、三重県・鈴鹿サーキットで開催される予定となっていた。しかし、台風12号の接近により、天候の悪化が予想されることから、2日(金)に緊急ミーティングが開かれ、スケジュールの大幅な変更が決定。

3日のスケジュールをすべてキャンセルし、4日の単日開催へと改められた。その予定では午前9時から20分間フリー走行を行った後、5分間のインターバルを挟み、予選を20分間実施。決勝レースは午後2時30分より、43周に渡って行われることとなっていた。

しかしながら、台風の進行は予想を遥かに超えて遅く、影響は4日になっても残り記録的な大雨に見舞われる。そのため、サポートレースのスケジュールはすべてキャンセルとなり、やがてフォーミュラ・ニッポンもフリー走行と予選のキャンセルが発表になる。その段階では、決勝レースが行われた場合は、33周へと短縮されることとなっていた。

天候の回復を待ちつつ、チーム、ドライバーとも、万全の構えとしていたものの、一向に回復の兆しが見えず安全の確保が見込めないことから、午前11時30分に中止が正式に発表された。

その後、悪天候にも関わらずサーキットに足を運んでくれた観客のために、急きょピットウォークやドライバーによるトークショーを実施。嵯峨もしっかりファンサービスを行い、観客との交流をはかった。

なお、代替レースに関しては、他のサーキットでの開催、残りレースのフォーマット変更の可能性も含め、近日中に発表される予定となっている。



©JRP



Driver
嵯峨宏紀
Koki SAGA
COMMENT

こんな悪天候の中、たくさんのお客さんが来ていただいているにも関わらず、レースができないのは残念ですし、申し訳ない気持ちでいっぱいですが、僕たちや多くの観客の皆さんの安全を確保するための配慮なので、やむを得ないと思います。
ここまでフォーミュラ・ニッポンでは初めて走るコースばかりでしたが、今回の鈴鹿は2戦目ですから僕自身、期待していたところは非常に多かったですけれど……。しっかりと気持ちを切り替えて、次のSUGOでは入賞を目指したいと思います。

チーム監督
坪松唯夫
Tadao TSUBOMATSU
COMMENT

チームは茂木のレース後もこの鈴鹿に向けてマシンを改良してきたが、週末の二日間は強風と激しい雨に見舞われていたので残念ながらフォーミュラが走れるコンディションにはならなかった。
次戦菅生はフォーミュラニッポンが走るには狭いコースだけに細心の注意は必要だが、その分チャンスも広がるのでしっかりと準備をして臨みたい。

TOYOTA
DENSO
NPR
TPR

AISIN AW
OTICS
豊田自動織機

AISIN

富士電機

ARAI SEISAKUSHO CO., LTD.

NSK

大豊工業

TDK

TAMACHI

MARUYASU

カセイ工業

TRD

AIDO METAL

icode

Tee-up

Castrol

PERFORMANCE
FRICTION
BRAKES

ODYSSEY

TAKATA

UP START

BILLION

EIHO chemicals
NICHIMOLY

TOYOKO

IDC SYSTEM AG

wax graphics

道の駅もてぎ